

保護者の皆様

令和4年4月13日
京都市立深草小学校
校長 徳留祐悟

給食用牛乳パックのリサイクルに向けた御協力のお願い

学校給食の牛乳パックは、平成11年度から、「めぐレットペーパー」（牛乳パックがトイレットペーパーにめぐることになんで本市児童が命名）などとしてリサイクルをしており、かつてはどの学校でも牛乳パックの開封・洗浄に取り組んでおりましたが、現在は新型コロナウイルス感染防止対策のため、当面の暫定措置として焼却処分しています。

しかしながら、環境教育及びごみ減量・資源循環の促進のため、リサイクルは重要な取組であり、5月以降は下記のとおり、本校で牛乳パックの開封・洗浄に取り組めますのでご理解・ご協力をお願いいたします。

なお、実施に当たっては、現在も児童による開封・洗浄をしている他都市の実施方法も参考にしつつ、基本的な感染症対策を徹底いたします。

記

1. 取組期間

令和4年5月の給食から（令和4年4月中は練習期間とします）

2. 取組内容

児童本人が、飲用後の牛乳パックを開封のうえ、洗浄します。

3. アレルギー対応について

牛乳アレルギーのある児童（生徒）におきましては、牛乳パックの開封・洗浄は行いません。また、本学においては、牛乳を含む飛沫などに接触することのないよう、十分に注意したうえで実施いたします。

牛乳アレルギーの対応をお申し出されている児童（生徒）の保護者におかれましては、ご不明な点がございましたら学校までお問合せください。

最初は慣れないかもしれませんが、このような給食用牛乳パックのリサイクルは他都市でも実施されており、ごみの減量や温室効果ガスの削減の観点からも、必要な取組と考えています。今後のリサイクルの取組に対して、お子様を励ましていただけますようお願いいたします。また、ご家庭におかれましては、地球環境の保護の話題のきっかけになりますと幸いです。